

# JVC

## 取扱説明書

### ワイヤレスステレオヘッドセット

型名 **HA-S87BN**



**Bluetooth** **N**

\* お買い上げありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

製造番号

#### ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談  
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

**0120-2727-87**

携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は  
 携帯電話・PHS **0570-010-114** (ナビダイヤル)  
 一部IP電話 **045-450-8950**  
 FAX **045-450-2308**  
 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

© 2019 JVCケンウッド Corporation

B5A-3041-00

#### 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

**危険** 死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。

**警告** 死亡、または重傷を負う可能性があるもの。

**注意** 傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⊙記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

△記号は、注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

#### 危険

端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない

火の中に投入したり、加熱しない  
高温での充電・使用・放置をしない  
発熱や発火、破裂の原因になります。

#### 警告

自転車・自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない  
交通事故の原因になります。

屋外でご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する  
交通事故の原因になります。

#### 保証について

- この商品を家庭用として、取扱説明、接続例、注意書きなどに沿って、適切にご使用されたにもかかわらず、ご購入日から1年以内に故障した場合は、無料で交換いたします。本書とご購入日のわかる領収書(レシートなど)をご持参のうえ、ご購入の販売店にご相談ください。
- この商品は持込修理対象商品となります。対象商品を当社へ送付した場合の送料はおお客様のご負担とさせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

#### 主な仕様

再生周波数帯域 (付属ヘッドホンケーブル使用時)	8 Hz~25,000 Hz
電源	内蔵リチウムポリマー充電電池
電池持続時間	約16時間(NC+BT)、約27時間(BT)、 約35時間(NC) (使用条件により異なります)
充電時間	約3.5時間
使用温度範囲	5℃~40℃
質量	約195 g(内蔵リチウムポリマー充電電池含む)
対応BLUETOOTHプロファイル	A2DP/AVRCP/HSP/HFP
付属品	充電用USBケーブル、ヘッドホンケーブル、 キャリングポーチ

\* 本機の仕様および外観は改善のため、予告なく変更することがあります。

#### 充電式電池のリサイクルについて



Li-ion 00

本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはおお客様自身では行わないでください。本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。



分解、改造しない  
故障、発熱、火災・感電の原因になります。



USBケーブルは確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。



ぬれた手で充電を行わない  
発火や、感電の原因になります。



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない  
火災ややけど、けがの原因になります。

#### 注意



湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する  
発熱や発火、感電の原因になります。



本機を使用するときは、音量を上げすぎない  
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。



充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない  
発熱や発火の原因になります。



USBケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない  
発火や感電の原因になります。

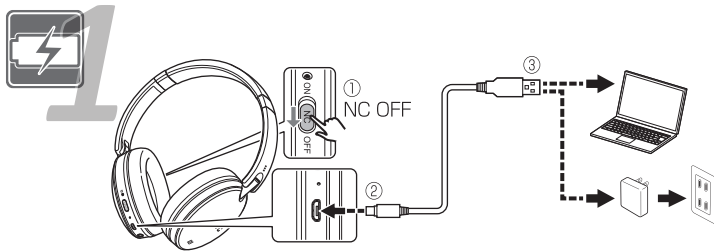


ヘッドホンケーブルを巻きつけたり、強く引っ張るなどの無理な力を加えたりしない  
ケーブルが断線し、音が聞こえなくなるなどの不具合が発生することがあります。

#### 使用上のご注意

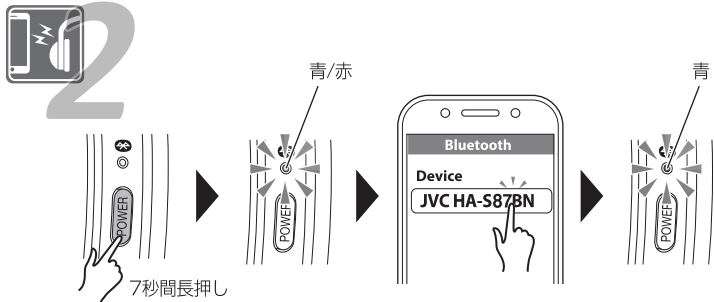
- ヘッドホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じることがあります。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本システムの電波の影響を受けるおそれがあります。
- ヘッドホン装着時には、可動部への髪等のほさみこみに注意してください。
- イヤークッションは消耗品です。通常使用や保存した状態でも、経年変化で自然劣化することがあります。
- BLUETOOTH機能が接続しない状態が5分以上続くと、自動的に電源がオフになります。(ノイズキャンセリングは、本機の電源が自動でオフになっても動作します)

# 使い方



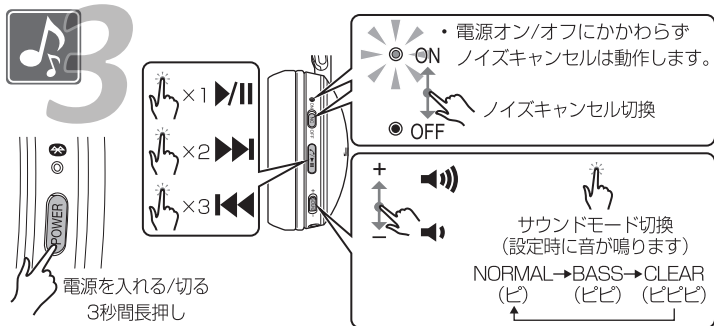
- 故障や異常発熱の原因となりますので、USB変換ACアダプター(市販品)は、必ず出力電圧がDC5Vのものを使用してください。
- 充電するときは、必ず付属の充電用USBケーブルを使用してください。
- 充電中は充電機が高温になるおそれがありますので、使用しないでください。

●電池残量がほとんどなくなると、4分おきに「ビビ」と音が鳴ります。



- ・電源オフの状態で、青/赤点滅するまで7秒間(初めてご使用されるときは3秒間)押し続けてください。
- ・PINコードの入力を求められた場合は、「0000」を入力してください。

- ・スマートフォンなどがNFC対応の場合、NFCを使うと簡単に接続できます。Nマークどうしをタッチさせてください。
- ・本機が電源オフの場合は、電源が入るまでタッチし続けてください。



	着信時	通話中
× 1	電話を受ける	電話を切る
2秒間長押し	着信拒否	本機での通話とスマートフォンでの通話を切り換える

## ヘッドホンケーブル接続について

- ・付属のヘッドホンケーブルで、有線接続して使うことができます。
- ・有線接続すると、ノイズキャンセル以外のボタンやマイクは機能しません。

## インジケータについて

動作	インジケータ(●青 ●赤 ○消灯)
充電中→充電完了	●●●● → ○ 点灯→消灯
ペアリング中	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●● 青/赤交互に点滅
ペアリング完了(接続中)	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●● 点滅
電源オン	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●● 1秒間点灯
電源オフ	●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●● 1秒間点灯

## 電波について

- ・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
- 分解/改造すること
- 本機の証明表示(☑)を改変すること

**2.4 FH 1**

2.4: 2.4 GHz帯を使用する無線機器です。  
FH: FH-SS変調方式を表します。  
1: 電波干渉距離は10 mです。

☑: 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

Bluetooth® ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社JVCケンウッドはライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

NマークはNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。

## 故障かな?と思ったら

症状	対処
ペアリングできない	・インジケータが青赤点滅するまで指を離さないでください。 ・本機と相手機器を1m以内に近づけて、再度ペアリングをしてください。
相手機器を本機に接続後、すぐに動作しない	・数秒間待つてから、再度操作してください。
音が途切れる、ノイズ(雑音)が出る	・相手機器の位置をもっとも通信が安定する位置、向きでご使用ください。 ・起動するアプリをできるだけ少なくしてください。 ・本機を充電してください。 *音の途切れ、ノイズへの対処について、詳しくは当社のホームページをご確認ください。 <a href="http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/bluetooth/">http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/bluetooth/</a>
音量が小さい	・本機または相手機器どちらかの音量を上げてください。
音がはずむ	・相手機器をはずまない程度に調節してから、本機の音量を調節してください。 ・本機を充電してください。

## 対応機種について

機種によっては操作できない機能があります。スマートフォンなどの対応機種については、当社のホームページをご確認ください。  
<http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>



お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。